

心臓超音波検査

なにがわかるの？

○心臓の大きさ・形態・動き・弁の性状、血液の流れなどを調べます。
心筋梗塞、弁膜症、心筋症、心肥大、心拡大、心膜液貯留、先天性心疾患(心房中隔欠損症・心室中隔欠損症など)などがわかります

所要時間は？

個人差はありますが、
30分程度です。

おねがい

◎お食事は普通にしてください。

◎予約の方を優先して検査をさせていただきます。予約時間に遅れないように御来院下さい。

どんなことをするの？

○上半身裸になり、左側を下にして横向きの状態でベッドに寝ます。心電図の電極を手や足につけます。
○胸に超音波用のゼリーを塗り、プローブを当てて心臓の状態を観察します。苦痛は伴いません。

◎心電図と心エコー検査の違い
心電図は心臓から自発的に発生している微量の電気を波形として記録したものです。
心エコーは心臓の動いている様子を画像として直接観察することができます。

◎心電図で異常があった場合、手術前、心臓の病気の治療効果判定のためなどに行います。

